

❖団体名	(特活) 難民を助ける会 (AAR)
❖ASC2012実施日	2014年2月27日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している 項目数	実現していない 項目数
組織運営基準	15	11	4
事業実施基準	11	9	2
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
合計	41	35	6

❖アカウントビリティへの考え方

ODAが縮小傾向にありNGOの運営環境が厳しくなる中、アカウントビリティなくして組織の存続はありえないと考えている。アカウントビリティは、既存の支援者から引き続きご寄付を賜るためにも、新規のご寄付を得るためにも必要不可欠だからである。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- ・アカウントビリティを基本原則に据える社会的責任に関する国際規格ISO26000に積極的に取り組むことにより、アカウントビリティ向上を図っている。
- ・ASC2012を実施（2014年2月27日）。

❖上記取組みの実施状況

- ・ISO26000の取組みの一環として、事務規程集の整備や、支援者からの苦情およびお褒めの言葉を共有するボードの設置などを実現した。
- ・ASC2012実施により浮き彫りとなった中長期計画の策定や文書管理規定の整備といった課題に注力しようと考えている。特に中長期計画の策定については、2014年夏に予定している駐在員・国内職員合同会議における中心的な議題として議論する予定である。